

Le jour où le monde ne pourra plus nous nourrir



これから
未来を生きるために
知っておきたい
テクノロジーのこと

世界が 食べられなくなる日

監督：ジャン＝ポール・ジョー 製作：ベアトリス・カミユラ・ジョー ナレーション：フィリップ・トレトン パーカッション：ドゥドゥ・ニジャエ・ローズ
(2012年 / フランス / 118分 / 原題：Tous Cobayes?)

配給・宣伝：アップリンク

協力：福島県民連、農民運動全国連合会、大地を守る会、生活クラブ生協、ピオ・マルシェの宅配、食と農から生物多様性を考える市民ネットワーク、
バルシステム生活協同組合連合会、ナチュラル・ハーモニー、アバンティ、日本オーガニックコットン協会

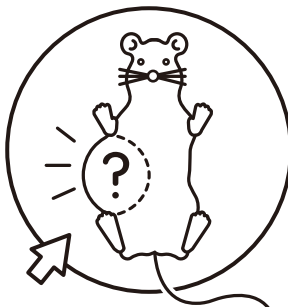


“遺伝子組み換え”と“原子力”暴走するテクノロジー、
その先にどんな世界が待っているのだろうか？

異例のロングランヒットを記録した『モンサントの不自然な食べもの』に続く、
遺伝子組み換え食品の実態を追ったドキュメンタリー第2弾! (アップリンク配給)

遺伝子組み換え食品を食べ続けるとどうなるのか? 極秘に進められた研究に密着!

2009年、フランスである実験が極秘に進められていた。ラットの一生(2年間)に“遺伝子組み換えトウモロコシを与え続ける”と、どんな影響が起こるのか? 長年の疑問の答えが今明かされる。分子生物学者ジル＝エリック・セラリーニ教授が行った「世界的に重要な実験」はフランス、EUだけでなく世界中に大きな波紋を投げかけている。その研究結果にカメラは密着。



セラリーニ教授
(カーン大学)

ジュース、ビスケット、冷凍食品、肉…、地球上の子供たちが、知らないうちに遺伝子組み換え食品を口にしています。スーパーに並ぶ加工食品の80%に、遺伝子組み換え作物が混在しているのです。私たちはどんな未来を選ぶか考えなくてははいけません。(本編より)

G M
実は、遺伝子組み換え
食品輸入大国の日本。

日本はトウモロコシの世界最大の輸入国で、その量は年間1600万トン。約9割がアメリカ産で、アメリカのトウモロコシは88%がGM品種です(2011年USDA調べ)。主に家畜の飼料をはじめ、食用油、コーンスターチなどの加工食品の原料に使われています。

“遺伝子組み換え”と“原子力” いのちの根幹を脅かす二つのテクノロジーの意外な共通点

遺伝子組み換え作物の影響と同時に描かれるのが“原発がある風景”。

世界第2位の原発保有数58基が稼働中で常にリスクと隣り合わせのフランスと、福島第一原発事故以降の日本。その地に住む農家がどのような影響を受けたのか。

『未来の食卓』『セヴァンの地球のなかし方』で“食の重要性”を訴え続けるフランス人監督ジャン＝ポール・ジョーがカメラを向ける。

“遺伝子組み換え”と“原子力”、いのちの根幹を脅かす二つのテクノロジーの三つの意外な共通点。そして浮き彫りにされる不都合な真実とは?

この事実を世界中に広めたい。

日本政府は、セラリーニ教授が行なった実験と同様の実験をして、遺伝子組み換え食品の危険性を明らかにすべきだ。『原発』も『遺伝子組み換え』も、いつも真実の情報は隠されてきた。

その結果が3.11福島原発事故であったことを私たちは忘れてはならない。

藤田和芳(大地を守る会代表)

6.8(土)
全国順次公開

渋谷東急本店右側歩道200m先右手

渋谷アップリンク

宇田川町37-18 ツツネビル1-2階
03-6825-5503 www.uplink.co.jp

大地を守る会 会員様限定割引

このチラシ提示で
当日一般料金より
100円引き
渋谷アップリンク限定

【割引対象】 当日一般 ¥1,500 ⇒ ¥1,400
当日学生 ¥1,300 ⇒ ¥1,200

- 本割引は、渋谷アップリンクのみ適用となります。
- チラシ一枚につき二名様まで割引可。
- 他の割引サービスとの併用不可。
- (水曜サービスデー、映画の日割引、夫婦50割引、平日学割、) シルバー割引、アップリンク会員割引との併用不可